

2024年3月28日

各位

ENEOS株式会社

東京晴海水素ステーションの開所について

当社（代表取締役：宮田知秀）は、本日、「東京晴海水素ステーション（東京都中央区晴海5丁目）」を開所しましたので、お知らせいたします。

本水素ステーションは、2018年2月28日に民間企業5社と共同で東京都と締結した「選手村地区エネルギー事業」に係る基本協定^{※1}に基づき、晴海4丁目の水素ステーション^{※2}を移転し、新たな水素供給の拠点として整備したものです。

本水素ステーションで製造された水素は、乗用車タイプの燃料電池自動車（FCV）および、今後導入拡大が期待される大型商用車（FCバス・FCトラック）等のモビリティに供給されるほか、水素パイプラインを通じて、選手村跡地の集合住宅等に設置された純水素型燃料電池^{※3}にも利用されます。

また、本水素ステーションの敷地内において、コンビニエンスストア併設型サービスステーション^{※4}、EV急速充電、カーシェアリング等の様々な事業を展開するほか、コンビニエンスストアの2階には、水素の利活用を紹介する展示ギャラリーを設置します。

当社は、グループの長期ビジョンにおいて、「エネルギーと素材の安定供給」と「カーボンニュートラル社会の実現」との両立への挑戦を掲げております。本地域においても、水素ステーションを用いたモビリティおよび街区への水素供給を通じて、地域社会における水素利活用が「明日のあたり前」となる未来を目指してまいります。

※1 2018年2月28日公開

[「JXTGエネルギーは東京都の選手村地区エネルギー事業者に決定しました」](#)

※2 2020年10月8日公開 [「東京晴海水素ステーションの開所について」](#)

※3 東京ガス株式会社100%出資子会社である晴海エコエネルギー株式会社が設置および管理

※4 EneJetセルフ晴海店

＜東京晴海水素ステーション概要＞

開所日	2024年3月28日
所在地	東京都中央区晴海5-2-12
運営者	株式会社ENEOS水素サプライ&サービス
敷地面積	4,864.53m ²
供給方式	都市ガス改質型オンサイト方式 (水素製造能力:300Nm ³ /h)

【3月27日に行われた開所式の様子】

＜集合写真＞



＜集合写真＞

- 左から1人目 株式会社ENEOSフロンティア 直営事業本部 常務執行役員直営事業本部長 田野 靖幸 様
- 同2人目 東邦ガスエンジニアリング株式会社 取締役社長 藤原 康洋 様
- 同3人目 日本水素ステーションネットワーク合同会社 社長 吉田 耕平 様
- 同4人目 晴海連合町会 会長 滝浪 誠 様
- 同5人目 東芝株式会社 代表取締役 社長執行役員 CEO
東芝エネルギーシステムズ株式会社 代表取締役社長 島田 太郎 様
- 同6人目 中央区長 山本 泰人 様
- 同7人目 ENEOS株式会社 常務執行役員 藤山 優一郎
- 同8人目 東京都知事 小池 百合子 様
- 同9人目 経済産業副大臣 岩田 和親 様
- 同10人目 東京ガス株式会社 取締役 代表執行役社長 笹山 晋一 様
- 同11人目 パナソニック株式会社 常務執行役員CGXO 重田 光俊 様
- 同12人目 晴海エコエネルギー株式会社 代表取締役 吉田 範行 様
- 同13人目 東京BRT株式会社 取締役社長 木下 良紀 様
- 同14人目 株式会社ENEOS水素サプライ&サービス 代表取締役社長 樋口 雅之 様

<FCバスへの充填式の様子>



経済産業副大臣 岩田様、東京都知事 小池様とENEOS常務 藤山

以 上